



Rotary Club of Mishima-South Weekly Report

三島南
ロータリー
クラブ週報

2007～2008年度 国際RI会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン
ロータリー2008：ロータリーは分かちあいの心



三島南ロータリークラブ 会長 古屋 憲男
クラブ会長基本テーマ「原点を学ぶ」

第869回例会 2007.8.3 晴れ

司会：望月保証君 指揮：石井邦夫君
ロータリーソング 「奉仕の理想」

副会長 大房 正治 幹事 西原 克甫

事務所 三島市大社町17-4
Tel.055-976-6351 Fax.055-976-6352
<http://www.mishima-south-ro.gr.jp/>

例会場 三島グランドホテル Tel.055-975-4300
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

会長挨拶

ロータリにおける女性会員の誕生 古屋 憲男君

1989年まで、国際ロータリーの定款と細則には、ロータリー・クラブの会員身分は男性に限ると記されていましたが、1978年、米国カリフォルニア州のクラブが、3人の女性に入会を勧めました。

国際ロータリーの理事会は、このクラブがRIの定款に違反したとして、その加盟認証を取り消しました。クラブはこれを、職場や公共施設におけるあらゆる形の差別を防止するという市民権法に対する違反であると主張し、RIを相手に訴訟を起こしました。

合衆国最高裁はカルフォルニア州裁の決定を支持する判決を下した上で、ロータリー・クラブは「事業目的」を有するため、公共的な側面を備えた組織であると指摘しました。

1989年の規定審議会でRI定款に変更が加えられ、ロータリーのすべてにおいて「男性に限る」の規定を削除することが票決されました。

それ以来、世界中のクラブや地区で女性が会員となり、リーダーとして活躍しています。「ロータリーのいろは」より

今月は会員増強月間ですが、会員増強とCLPは強い関係が有ります。

CLPの活動の奉仕プロジェクト委員会は、正に退会者を無くし、入会者を増やす事を目的とした委員会だと言っても過言ではありません。

既に、国際奉仕プロジェクト小委員会では、野中副委員長・根津リーダーのもとタイへの放置自転車の寄贈が着々と準備が進められています。

又、地域開発プロジェクト小委員会では、澤田副委員長を中心に南ロータリー・クラブの今後の地域奉仕活動に成り得る事業を研究しています。

それらの事業は、南クラブの全会員が参加し、達成感の有る事が不可欠だと思います。

その為には、国際奉仕・地域開発を問わず、会員同士あちこちでそれらが議論され、ロータリアン以外の方々をも巻き込む事が出来たらより強力な会員増強が出来ると確信致します。

出席報告				
	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	26/36	72.22%	29/36	80.56%
今回	31/36	86.11%	会員総数	36名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。 遠藤君・岡君・片野君・金澤君・矢岸君			



スマイルボックス

山田定男君

私は、昨日Cテーブル会でしたが、コロッと忘れてしまい、地方の酒場で飲んでしまいテーブル会ドタキャンでした。罰金スマイル3000円也を納めます。お許しください。

Cテーブル会

8月2日、Cテーブル会を西原幹事にも参加していただき、三島グランドホテル生ビール祭りに参加して行いました。有意義な会になりました。新しい強い女性との出会いもありました。

保坂国夫君

本日は会員増強フォーラムです。よろしくお祈りします。

渡邊照芳君

早退します。申し訳ありません。

中山和雄君

今日、仕事のため早退させていただきます。よろしくお祈りいたします。保坂さん、すみません。

大房正治君

富士エースゴルフ場にて第6回視覚障害者チャリティゴルフが開催されます。ロータリアンの友情で、ひとりでも多くの参加をお待ちしています。参加者は8月20日までに大房まで。プレー費、食事・パーティー費込みで1万1千円です。

太田政人君

大学同窓会のため早退します。

山口辰哉君

申し訳ありません。週報のアップロードが遅れています。もう少しで載ります。

委員会報告

クラブ管理委員会親睦委員会 委員長 山本良一君

今年度夏の家族例会の細目は以下のとおりです。

プラン名:夏の家族例会 「残暑払いの夕べ」

開催日

2007年8月26日(日) 16時30分ごろ～19時30分ごろ

開催場所

清水町柿田川公園「バックスのへそ」レストランおよび芝生広場

主な内容

- 1) 水風船すくい大会、チッチャイ花火
- 2) JAZZ演奏
- 3) 他(検討中、芝生でペタンク、チャアリーディングのその後)

会費

- 1) 会員・5,000円
 - 2) 同伴 大人・4,000円
 - 3) 小人・1,500円 程度
- その他:食事はビュッフェスタイルを予定

第2回 理事役員会 議事録

日時 平成19年8月3日 (金) 19時30分より

場所 三島グランドホテル 喫茶室

出席者 古屋 西原 中村 澤田 兼子 保坂 野中
田中 大房 山梨 山本 山口 望月 鈴木

オブザーバー 土屋

欠席者 片野 渡辺 矢岸

記録者 鈴木政則

司会者 西原

会長 古屋会長挨拶

審議事項

1. スマイル金の件

スマイル金は特別会計に入れる事業費は一般会計内で処理をする。一般会計内でお金が足りなかった時は、理事会に承認後特別会計より入金する。承認

2. 夏の家族会の件

計画書通り。承認

3. 新潟中越沖地震の義捐金取り組みについて

一人1000円全員より集める。承認

4. 地区新会員部会の件

山本章、山口雅弘、山上光喜 対象者3名を派遣する。承認

5. 地区へ行く時はクラブで交通費の負担の件

往復 新幹線代金をクラブで負担する。承認

6. クラブ細則委員会の件

9月21日クラブフォーラムがあるので一週間前に資料を配付する。承認

7. ハンドベル委員会

他のクラブの奥様を入会してよいか、他のクラブの会長に話をしてから入会する。三島西クラブの玄角様の奥様ハンドベルに入会する。承認

卓話

● 会員増強・退会防止について

会員増強委員会 保坂国夫・山梨一正・山田貞夫

8月は会員増強月間です。新年度になって当クラブも会員数36名でスタートしましたが、会員はクラブの発展の基礎です。地区目標としての純増目標は39名以下のクラブはプラス1名となっていますが、当クラブでは5年計画で会員数50名クラブを目指して、全会員が増強委員の積もりで目標達成が出来ますよう、宜しくお願い致します。

ロータリーでは毎年大勢の会員が退会しています。どうすれば会員を退会せずに会員の維持率を高める事が出来るでしょうか。

100年以上のロータリーの歴史の中で20世紀から21世紀にわたってロータリアンを経験したものは今のわれわれしかおりません、100年を振り返るだけでなく、次の若い人達、私たちの孫の為にこれまでの実績を基に次の100年も発展し続けられるかどうか、真剣に考える責務があると思います。

100年以上を経たロータリーが直面している様々な問題はロータリーを創立したのが

1905年でした、1903年にライト兄弟が初めて飛ばした僅か2年後にポール・ハリスが創立したロータリーは、あなたが商売で困って私が協力しましょう」私の職業で、あなたにプラスになることがあれば助けましょう」と言う様に相互扶助が目的でした。

そして例会に出席して取引した結果を会計係が発表していたとの事です。

所が今は超音速の時代です。仮に大陸間弾道の技術を平和利用した旅客機が開発されたと、を平和利用した旅客機が開発されたとしたら成田・ニューヨーク間が13分で移動出来るのです。

ですから会員にとって、どんな役割を果たしているのか、例会は1週間に1回が良いのか。

2週間に1回で良いのかの問題を含めて見直す必要があると思います。

いずれにしても次の100年が始まり、このままで良いのか考える時期だと思えます。

ポール・ハリスは生前に「この世界は常に変遷する、変遷する世界と共に変遷する用意がなければならない、そしてロータリーは何度も書き換えなければならない」と言っていたと言われています。

2001年7月から試験的に始まったプログラムは日本から3クラブを選び例会も自由に運営しようという試みで、このプログラムでいろいろ出てくる問題をぜひ議論して見たいと思います。

ロータリーが様々な問題に直面している今、皆さんと一緒に反省したいのは「なぜロータリアンを続けているのか、なぜロータリアンを続けなければいけないのか」です。

特に3年未満の若い会員の方はロータリーとは何なのか、どんな役割を果たしているのか、などすべてが疑問だと思います。「そして自分が何故ここにいるのだろうか」とチャーターメンバーの方々も自分が入会したときの事を思い出して下さい。

ロータリーに入会する時、自分の職業の為にとか・友人をいっぱい作りたいとか。明確な目的を持って自分から入会を希望した方は、ほとんどいないはず。大半は先輩や仲間に誘われて入会したと思えます。

明確な目的意識を持たないから途中で辞めてしまう。今でも同業者や知人から「忙しいのに何故ロータリーを続けているのか・何故ロータリーに入ったのか」と聞かれますが、明確にメリットを答えられますか。

入会后3年くらいは出席だけがロータリーの目的のように考えて来ましたが、3年を過ぎてから1年に1つずつ自分にとってのメリットを考え、蓄えるようになって来ました。

気が付いた時には15のメリットを蓄えておりました。その15メリットを披露します。

蓄えたロータリーの15メリット

- 1、友情を育てる。地区、世界中のクラブ例会にバッチ1つで出席でき友達になれる。
例えば土日でも家族が病気になればドクターに相談や、諸先輩や異業種の人との交流できる。
- 2、ビジネスの発展に寄与できる。大勢の異業種の友人ができる。適切な利潤で財を成す事をロータリーは禁止していない。
- 3、個人的に成長できる。皆さんの歳では夫人以外には注意してくれる人は地域にいない。例会に出れば先輩の節礼を見て自分が成長できる。
- 4、社会の一員としての自覚をもてる。
- 5、教育の機会に恵まれる。例会は学ぶ場所であり、人生の道場である。学んだ事を実践する機会を得られる。
- 6、楽しい思いをする。異業種の集まりだから楽しくできる。
- 7、人前で話すのが上手になる。入会するとインシエーション・スピーチがあり。例会で話す機会が多くなり、話が苦手だと言っておれない。
- 8、世界の市民であると自覚を持つ。
- 9、会員の家族にも、いろいろの機会が与えられる。
- 10、職業上の機能を高める事ができるロータリーにはいろいろな職業の専門家がいるので、互いに切磋琢磨(セツサクマ励ましあって向上)することで自分の職業の技能を高める機会が得られる。
- 11、倫理性を高められる。5年、10年、15年とロータリアンを続けると、それなりに職業生活、個人生活において、倫理性を高める事ができる。
- 12、教養、理解の深い会員との交流によって文化意識を高める事が出来る。
- 13、名声を高める事ができる。
- 14、好人物との交流が出来る。
- 15、奉仕の機会に恵まれる。

参考文献 (東京八王子南ロータリークラブの川尻様)

Photo Gallery



会員増強について… 保坂国夫君と山梨一正君

次回例会

8月9日(木) 12:30～ グランドホテル

今回の例会は、ガバナー公式訪問、西RCと合同です。